

No.	<手だて>	<目的>
13	全員起立、解けたら座りなさい、解けないときは議論しなさいと言う	解けた生徒は説明する機会が増えて、学力向上
14		自己肯定感、他者を尊敬する心を養う
15		解けた生徒どうしも話をして、考え方（視点）の幅を広げる
16	最後に座った生徒が座ってすぐに喋り始めない（時にはわざと喋る）	自分が待たせていたんだと思い、次から遠慮をするのを防ぐため
17	全員座ったあとに声出しをする	本当に理解できたかどうかの確認
18		間違った（遠回りな）考え方をしていなかったかを確認させる
19		全員でやることによる安心感を持たせる
20	教師は若干生徒より遅くずらして発声する	生徒の理解度の判断を阻害しないようにするため
21	顔を上げて！、注目！、と言う	聞き逃す生徒を出さないようにするため
22	ペアで説明をさせるときにぎりぎりまで役割を言わない	ここだけしておけばよいのだ、という思考にさせない
23	ペアで説明をさせるとき、まず個で確認する時間を与える	話すべき内容・概念を自分の頭の中で再構築させるため
24	人に説明させる	理解を曖昧なままにさせないため